

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003061	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	有賀 純 / ARUGA Jun, 松永 隼人 / Matsunaga Hayato, 畑山 実 / Hatayama Minoru		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	有賀 純 / ARUGA Jun		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	有賀 純 / ARUGA Jun, 松永 隼人 / Matsunaga Hayato, 畑山 実 / Hatayama Minoru		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	松永隼人 hayatom nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください) aruga nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	医学部・医学科・基礎棟4階、医科薬理学		
担当教員TEL/Tel	松永隼人(095-819-7043)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	・Eメール質問は、随時受け付けます。 ・火曜日12:00~14:00(Eメールで事前にアポイントメントをお願いします。)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	評価項目 ・課題に対して、多職種連携によって得られる効果を最大にするためのブレインストーミング ・プレゼンテーションや討論による相互理解 ・個々の専門性が活用できる場の開拓と他者との協力 ・授業参加度 内容理解確認の質疑応答・小テスト(15点)+ブレインストーミング(10点)個人プレゼンテーション課題(20点)+ディスカッション(20点)+グループプレゼンテーション課題(30点)+授業への取り組み(5点)=合計100点のうち60点以上を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		

事前、事後学習の内容/Preparation & Review	予習：講義終了後に与える次回の講義内容に関するアンケートや課題に取り組む（2h） 復習：講義終了後に与える講義内容の復習問題に取り組む（2h） 復習：グループで共通で取り組むテーマに対して、個人が貢献可能な事に取り組む（2h）
キーワード/Keywords	多職種連携, 生命, 健康, 医療, 福祉, 介護, 地域包括ケア
教科書・教材・参考書/Materials	医学、科学的な内容が記載されたPubMed掲載の英語論文、専門書、科学雑誌（NEWTONや日経サイエンス等）、インターネット記事（全てにおいて科学的な裏付けがあること） 図書館が所蔵する資料、蔵書の利用も推奨します。
受講要件（履修条件）/Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	松永隼人 / 大分大学での産学官連携コーディネーター（医療系） / 多職種連携の重要性、難しさ、成功のポイントについても解説する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	【初年次セミナーとは】 講義の意義と授業形態の説明、自己紹介 【 自立的な学びの仕組み】 アクティブラーニングとは何か、学修ポートフォリオの位置づけ、総合評価についてを含む
第2回	【 文章の読み方】 クリティカル・リーディング 【 文章の書き方】 アカデミック・ライティング, クリティカル・ライティング
第3回	【 情報リテラシーとモラル】 引用の仕方, 不正行為(剽窃・盗用), 情報リテラシー, 教員への質問の仕方
第4回	【 予備日の予定】 グループで取り組むテーマを決めるための課題に、自主学習する週にする予定
第5回	【 図書館資料収集ガイダンス】 図書館の利用方法(バーチャル館内ツアー), 演習課題 ・医学部図書館分館のパソコン室にて行う予定(オンライン受講の可能性もあります) ・パソコンは、各自持参
第6回	【 課題発見, リサーチクエスト, 問題関心(テーマ)の選択など】 ブレインストーミング、グループで取り組むテーマの決定、専門領域ごとにサブテーマを決定
第7回	【 プレゼンテーションの方法】 【 ディスカッションの方法】 個人プレゼンテーションの内容、発表順、座長の決定、プレゼンテーションのポイント、質疑応答のポイント
第8回	【 個人プレゼンテーション - 1】 発表者は、グループで取り組むテーマに関して、情報収集・調査、分析し、まとめた内容を発表する。 最終グループプレゼンテーションで、自分が貢献できる点のアピールも行う。 質疑応答では、内容のディスカッションと相互評価を行い、発表者へのフィードバックを行う。
第9回	【 個人プレゼンテーション - 2】 発表者は、グループで取り組むテーマに関して、情報収集・調査、分析し、まとめた内容を発表する。 最終グループプレゼンテーションで、自分が貢献できる点のアピールも行う。 質疑応答では、内容のディスカッションと相互評価を行い、発表者へのフィードバックを行う。
第10回	【 個人プレゼンテーション - 3】 発表者は、グループで取り組むテーマに関して、情報収集・調査、分析し、まとめた内容を発表する。 最終グループプレゼンテーションで、自分が貢献できる点のアピールも行う。 質疑応答では、内容のディスカッションと相互評価を行い、発表者へのフィードバックを行う。

第11回	<p>【 グループプレゼンテーションの準備】</p> <p>プレゼンテーションの全体構成の決定、役割分担、情報収集・調査・分析</p>
第12回	<p>【 グループプレゼンテーションのブラッシュアップ：領域ごとのまとめ】</p> <p>各専門的領域（例：医学科、保健学科、歯学科など）ごとのプレゼンテーション内容の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表テーマに即しているか？ ・すべてのメンバーの専門性や得意なことが活かされているか？ ・すべてのメンバーが貢献できているか？ ・テイクホームメッセージは何か？
第13回	<p>【 グループプレゼンテーションのブラッシュアップ：全体のまとめ】</p> <p>各専門領域のプレゼンテーションを結合し、全体の構成を完成させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聴衆が、理解しやすい構成か？ ・専門領域の結合により、相乗効果や相互補完できるようなプレゼンテーションか？ ・質疑応答が盛り上がるようなプレゼンテーションか？ ・全体での結論やまとめの内容について討論する
第14回	<p>【 グループプレゼンテーション予行練習】</p> <p>全体発表会の予行練習を行い、問題点と改善点を挙げることで、さらなるブラッシュアップを行う。</p>
第15回	<p>【 全体発表会】</p> <p>グループで取り組んだテーマに関して、1グループ10分程度のプレゼンテーションを行い、質疑応答を行う。</p>

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003062	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	三浦 清徳 / Miura Kiyonori, 北島 道夫 / Kitajima Mitio, 松本 亜由美 / Matsumoto Ayumi, 長谷川 ゆり / Hasegawa Yuri, 阿部 修平 / Abe Shiyuhei, 北島 百合子 / Kitajima Yuriko, 朝永千春, 梶村 慈		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	三浦 清徳 / Miura Kiyonori		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	三浦 清徳 / Miura Kiyonori, 北島 道夫 / Kitajima Mitio, 松本 亜由美 / Matsumoto Ayumi, 長谷川 ゆり / Hasegawa Yuri, 阿部 修平 / Abe Shiyuhei, 北島 百合子 / Kitajima Yuriko, 朝永千春, 梶村 慈		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員メールアドレス / E-mail address	kiyonori_nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	長崎大学病院11階 産婦人科医局		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	17:00 ~ 17:30		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び,互いを学び,互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 大学生として自主的な学習能力を習得し,知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して,問題抽出・解決能力や情報収集,ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し, リーダーシップ,フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割,機能について理解する。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	内容理解度確認小テスト(4回)(5点 4回=20点) + 授業への取り組み(授業参加度)(60点) + プレゼンテーション課題(20点) = 合計100点のうち60点以上を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	授業で扱った理論や用語について復習すること(2h)。予習は特に必要ないが、国内・国際的な問題をとりあげるニュースや新聞記事に目を通しておくこと(2h)		
キーワード / Keywords	多職種連携, 生命, 健康, 医療, 福祉, 介護, 地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials	講義の際に使用するスライド・資料を参考に、自分でも文献などを調べること。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら,科学的思考・学習能力を高めましょう!
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	総論
第2回	子宮頸癌の原因・診断・予防
第3回	子宮頸癌に対する治療
第4回	情報収集ガイダンス
第5回	不妊症とその治療法
第6回	AYA世代の生殖補助医療
第7回	妊娠・分娩の正常
第8回	妊娠・分娩の異常
第9回	女性のライフステージと産婦人科
第10回	外科的閉経の影響とその治療
第11回	HPVワクチン
第12回	まとめ1
第13回	まとめ2
第14回	発表会準備
第15回	合同発表会

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003063	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	原 哲也 / Tetsuya Hara		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	原 哲也 / Tetsuya Hara		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	原 哲也 / Tetsuya Hara		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	tetsuya nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	長崎大学病院 中央診療棟4階 麻酔科医局 教授室		
担当教員TEL / Tel	麻酔科受付095-819-7370		
担当教員オフィスアワー / Office hours	9:00-17:00		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び,互いを学び,互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 大学生として自主的な学習能力を習得し,知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して,問題抽出・解決能力や情報収集,ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し, リーダーシップ,フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種役割,機能について理解する。 		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	出席・態度・自主性・積極性・成果物の内容を評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	予習: 資料収集の成果をまとめておき,グループワークに備える。 復習: グループワークの結果に応じて,資料収集に備える。		
キーワード / Keywords	多職種連携, 生命, 健康, 医療, 福祉, 介護, 地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials	附属図書館医学分館から配布される資料収集ガイドの資料		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら,科学的思考・学習能力を高めましょう!
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	原 哲也/長崎大学病院での勤務経験/長崎大学病院の麻酔科長、手術部長、集中治療部長として勤務した経験から、多職種連携を基盤とする自主的な学修を支援する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 / 4月11日16:30	オリエンテーション
第2回 / 4月18日16:30	資料収集ガイダンス(予定)
第3回 / 4月25日16:30	資料収集
第4回 / 5月2日	(休講)ふり返り学習、自身で資料収集
第5回 / 5月9日16:30	テーマ決定
第6回 / 5月16日16:30	資料収集
第7回 / 5月23日16:30	グループワーク
第8回 / 5月30日16:30	資料収集
第9回 / 6月6日16:30	グループワーク
第10回 / 6月13日16:30	資料収集
第11回 / 6月20日16:30	グループワーク
第12回 / 6月27日16:30	発表原稿完成
第13回 / 7月4日	(休講)ふり返り学習
第14回 / 7月11日16:30	予演会
第15回 / 7月12日	合同発表会(第2講義室)
第16回	ふり返り学習・レポート作成

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003064	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	山梨 啓友 / Yamanashi Hiroto, 宮田 潤		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	山梨 啓友 / Yamanashi Hiroto		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	山梨 啓友 / Yamanashi Hiroto, 宮田 潤		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	yamanashi nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は、を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	長崎大学病院総合診療科医局(病院外来棟12階)		
担当教員TEL / Tel	095 - 819 - 7591		
担当教員オフィスアワー / Office hours	9 00 ~ 17 00		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	出席状況、話し合い等の活動状況、発表の内容等を総合的に評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	予め設定された課題に関して、資料収集などの準備を行い、それらに目を通したうえで次の授業にのぞむこと。(2h)		
キーワード / Keywords	多職種連携, 生命, 健康, 医療, 福祉, 介護, 地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials	各クラス担当教員の指示による。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら,科学的思考・学習能力を高めましょう!
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	【成人学習の方法】、オリエンテーション、アイスブレイク、授業の進め方、グループ分け
第2回	【グループディスカッションの方法】、テーマ設定
第3回	【リサーチクエストの立て方】、テーマ設定
第4回	図書館資料収集ガイダンス
第5回	【ビジネスマナーについて知る】、情報収集
第6回	【情報収集の方法】、情報収集
第7回	【クリティカルリーディング(文献の批判的吟味)の方法】、グループディスカッション
第8回	【プレゼンテーションの方法】、グループディスカッション
第9回	【情報リテラシーとモラル】、スライド作成
第10回	【アカデミックライティングの方法】、スライド作成
第11回	発表原稿作成
第12回	予備日
第13回	全体発表
第14回	ふり返し学習 1、レポート作成
第15回	ふり返し学習 2、レポート作成

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003065	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	安武 亨 / Yasutake Toru, 田中 邦彦 / Tanaka Kunihiko, 北山 素 / Kitayama Moto, 浜崎 景子		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	安武 亨 / Yasutake Toru		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	安武 亨 / Yasutake Toru, 田中 邦彦 / Tanaka Kunihiko, 北山 素 / Kitayama Moto, 浜崎 景子		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	toru nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	医学科先端医育センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-7987		
担当教員オフィスアワー/Office hours	随時		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び,互いを学び,互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 大学生として自主的な学習能力を習得し,知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して,問題抽出・解決能力や情報収集,ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し, リーダーシップ,フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割,機能について理解する。 		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents of the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above 多職種協働 F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	活動状況等を見て評価する		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	随時通知		
キーワード / Keywords	多職種連携, 生命, 健康, 医療, 福祉, 介護, 地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials	随時通知		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	とくになし		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考(URL)/Remarks (URL)	なし
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら,科学的思考・学習能力を高めましょう!
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	安武亨:医学教育・消化器外科、田中邦彦:医学教育・薬理・消化器外科、濱崎景子:医学教育・IR室・消化器外科、北山素:医学教育・消化器内科
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション・アイスブレイク・発表のきほん・テーマ決め
第2回	テーマ決め・小テーマ決め・情報収集戦略
第3回	情報収集など
第4回	図書館資料収集ガイダンス
第5回	未定
第6回	未定
第7回	未定
第8回	未定
第9回	未定
第10回	未定
第11回	発表準備
第12回	発表準備
第13回	発表会
第14回	ふり返し学習・レポート作成
第15回	ふり返し学習・レポート作成

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003066	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	井川 敬, 堀江 一郎 / Horie Ichiro, 赤澤 諭 / Akazawa Satoru, 古賀 智裕 / Koga Tomohiro, 福井 翔一 / Fukui Shiyoichi, 鎌田 昭江, 清水 俊匡, 住吉 玲美, 池岡 俊幸, 中嶋 遥美		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	井川 敬		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	井川 敬, 堀江 一郎 / Horie Ichiro, 赤澤 諭 / Akazawa Satoru, 古賀 智裕 / Koga Tomohiro, 福井 翔一 / Fukui Shiyoichi, 鎌田 昭江, 清水 俊匡, 住吉 玲美, 池岡 俊幸, 中嶋 遥美		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	tk-igawa nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください) ikeokat nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	長崎大学病院外来棟9階 第一内科		
担当教員TEL/Tel	095-819-7262		
担当教員オフィスアワー/Office hours	tk-igawa nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください) ikeokat nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください) 木曜日14時以降		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び,互いを学び,互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し,知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して,問題抽出・解決能力や情報収集,ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し, リーダーシップ,フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割,機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	出席、レポート内容、問題抽出、情報収集、論理的思考、ディスカッション、プレゼンテーションなどの基本的な技能および、積極性、協働性などを総合的に評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	それぞれの回でディスカッションに挙げたテーマについて、各自情報収集や考察を行い(0.5h)、次回のプレゼンテーションやディスカッションに活かせるよう準備する。(0.5h)		
キーワード/Keywords	多職種連携, 生命, 健康, 医療, 福祉, 介護, 地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	ラーニングティップス、テーマに沿って、都度案内する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら,科学的思考・学習能力を高めましょう!
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 4月12日	オリエンテーション、自己紹介、テーマ設定
第2回 4月19日	方向性の決定、役割分担、情報収集、チーム分け
第3回 4月26日	資料収集ガイダンス
第4回 5月10日	情報収集、スライド作成
第5回 5月17日	情報収集、スライド作成
第6回 5月24日	情報収集、スライド作成
第7回 5月31日	中間まとめ(スライドの一本化)
第8回 6月7日	情報収集、スライド作成
第9回 6月14日	プレゼンテーション準備
第10回 6月21日	プレゼンテーション準備
第11回 6月28日	プレゼンテーション後のグループ内討論
第12回 7月5日	プレゼンテーション準備、予行
第13回 7月12日	発表会
第14回	ふり返し学習1、レポート作成
第15回	ふり返し学習2、レポート作成

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003067	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	永田 康浩 / Nagata Yasuhiro, 川尻 真也 / Kawashiri Shinya		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	永田 康浩 / Nagata Yasuhiro		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	永田 康浩 / Nagata Yasuhiro, 川尻 真也 / Kawashiri Shinya		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ynagata1961 nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	地域医療学		
担当教員TEL/Tel	095-819-7189		
担当教員オフィスアワー/Office hours	9:00-16:00		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び,互いを学び,互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 大学生として自主的な学習能力を習得し,知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して,問題抽出・解決能力や情報収集,ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し, リーダーシップ,フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割,機能について理解する。 		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents of the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation			
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Keywords	多職種連携, 生命, 健康, 医療, 福祉, 介護, 地域包括ケア, 遠隔医療		
教科書・教材・参考書/Materials			
受講要件(履修条件) / Prerequisites			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948		

備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら,科学的思考・学習能力を高めましょう!
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション・自己紹介
第2回	附属図書館による資料収集ガイダンス
第3回	Powerpointの使い方、自己紹介セッション
第4回	自己紹介セッション、テーマに関する討議
第5回	テーマに関する討議
第6回	テーマに関する調査
第7回	中間討論、方向修正
第8回	テーマに関する調査
第9回	テーマに関する調査
第10回	発表スライド作成
第11回	発表スライド作成
第12回	発表スライド作成
第13回	発表準備・リハーサル
第14回	全体発表会
第15回	発表振り返り

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003071	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	中川 武弥 / Nakagawa Takeya, 米田 光宏 / Yoneda Mitsuhiro		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	中川 武弥 / Nakagawa Takeya		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	中川 武弥 / Nakagawa Takeya, 米田 光宏 / Yoneda Mitsuhiro		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	tnakagawa nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は @を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	医学部基礎研究棟6F研究室10(605)		
担当教員TEL / Tel	095-819-7389		
担当教員オフィスアワー / Office hours	平日16時から18時		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び,互いを学び,互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 大学生として自主的な学習能力を習得し,知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して,問題抽出・解決能力や情報収集,ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し, リーダーシップ,フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割,機能について理解する。 		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	プレゼンテーション課題(10点 x 2回 + 最終発表会 30点 = 50点) + レポート課題(10点 x 2回 + 最終レポート 20点 = 40点) + 授業への取り組み(10点) = 合計100点のうち60点以上で合格とする。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	予習: 次回の授業に必要な資料の収集を行い, 討論の準備をする(2h) 復習: 発表会やレポート作成の参考になるように, 討論の内容をまとめる(2h)		
キーワード / Keywords	多職種連携, 生命, 健康, 医療, 福祉, 介護, 地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials			
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！
実務経験のある教員による授業科目であるか （Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	自己紹介、今後の授業の進め方に関する討論
第2回	テーマの決定。各自がテーマの案を提示し(口頭発表とレポート)、グループでの討論と全体での討論を行う。
第3回	図書館資料収集ガイダンスに参加
第5回	テーマに関するグループ討論
第4回	進行状況の報告と全体での討論、進行状況のレポート提出
第6回	テーマに関するグループ討論、レポートに関する個別指導
第7回	テーマに関する資料の抄読会
第8回	テーマに関するグループ討論
第9回	テーマに関するグループ討論
第10回	発表準備
第11回	発表準備、最終レポート提出
第12回	発表準備、レポートに関する個別指導
第13回	合同発表会

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003072	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	本田 純久 / Honda Sumihisa		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	本田 純久 / Honda Sumihisa		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	本田 純久 / Honda Sumihisa		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学部1年次生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	honda nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	保健学科研究棟4階		
担当教員TEL/Tel	095-819-7945		
担当教員オフィスアワー/Office hours	随時、メールにて受け付けます。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び,互いを学び,互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 大学生として自主的な学習能力を習得し,知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して,問題抽出・解決能力や情報収集,ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し, リーダーシップ,フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種役割,機能について理解する。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	成績評価は授業担当教員である本田純久が行う。成績評価の配点は、事前課題20%、グループワーク・グループディスカッション40%、プレゼンテーション20%、個人レポート20%とする。 初年次セミナーの成績評価は、「合」、「否」の2段階評価とする。 成績の発表方法 成績の発表は、学期ごとに準備が整い次第、掲示板等で連絡し、学務情報システム「NU-Web」より各自で確認できる。詳細な内容を知りたい場合は、オフィスアワー等を利用して個別に対応する。 <疑義申し立てについて> 成績に疑義が生じた場合は、学生の手引きに記載している正規の手続きをもって申し立てをすることができる。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		

事前、事後学習の内容/Preparation & Review	事前学習：講義時に予告する次回のテーマについて、自主的にインターネット、文献などで情報を収集すること。(2h) 事後学習：講義後は、課題に取り組むとともに、復習として授業中のノートを整理すること。(2h)
キーワード/Keywords	多職種連携, 生命, 健康, 医療, 福祉, 介護, 地域包括ケア
教科書・教材・参考書/Materials	担当教員の指示による。
受講要件(履修条件)/Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう!
実務経験のある教員による授業科目であるか(Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション、授業ガイダンス
第2回	資料収集ガイダンス
第3回	発表テーマの検討(1): グループディスカッション
第4回	発表テーマの検討(2): グループディスカッション
第5回	発表テーマに関する情報収集(1): グループワーク
第6回	発表テーマに関する情報収集(2): グループワーク
第7回	発表テーマに関する情報収集(3): グループワーク
第8回	発表テーマに関する情報収集(4): グループワーク
第9回	発表テーマに関する情報収集(5): グループワーク
第10回	発表スライドの作成(1): グループワーク
第11回	発表スライドの作成(2): グループワーク
第12回	発表の予行演習: グループディスカッション
第13回	初年次セミナー発表会(1)
第14回	初年次セミナー発表会(2)
第15回	個人レポートの作成

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003073	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	平野 裕子 / Yuko Ohara-HIRANO		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	平野 裕子 / Yuko Ohara-HIRANO		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	平野 裕子 / Yuko Ohara-HIRANO		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	hirano nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	保健学科研究棟4階		
担当教員TEL/Tel	095-819-7940		
担当教員オフィスアワー/Office hours	あらかじめメールにて連絡ください。 hirano nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	<成績評価> 初年次セミナーの成績評価は、「合」、「否」の2段階で評価をおこなう。 ・成績に疑義が生じた場合は、学生の手引きに記載している正規の手続きをもって申し立てをすることができる。 ・詳細な成績を知りたい場合は、オフィスアワー等を利用し、個別に対応する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	予習: 講義時に予告される次回のテーマについて、自主的に新聞・TV・インターネット等の報道を注意深く確認しておいてください。(2h) 復習: 講義後は、課題に取り組むとともに、復習として授業中のノートを整理してください(2h)		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		

教科書・教材・参考書/Materials	各担当教員の指示による。
受講要件（履修条件）/Prerequisites	単位取得を希望する者は、自己責任にて履修登録を行うこと。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回（4月12日）	授業ガイダンス・担当教員の紹介
第2回（4月19日）	資料収集ガイダンス
第3回（4月26日）	グループワークの仕方
第4回（5月10日）	セミナー（演習）（1）
第5回（5月17日）	セミナー（演習）（2）
第6回（5月24日）	セミナー（演習）（3）
第7回（5月31日）	セミナー（演習）（4）
第8回（6月7日）	セミナー（演習）（5）
第9回（6月14日）	セミナー（演習）（6）
第10回（6月21日）	セミナー（演習）（7）
第11回（6月28日）	セミナー（演習）（8）
第12回（7月5日）	セミナー（演習）（9）
第13回（7月12日）	セミナー（演習）（10）
第14回（7月19日）	セミナー（発表会）
第15回（7月26日）	レポート作成

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003074	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	田中 準一 / Junichi TANAKA		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	田中 準一 / Junichi TANAKA		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	田中 準一 / Junichi TANAKA		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	jtanaka nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	保健学科4階研究室		
担当教員TEL/Tel	095-819-7944		
担当教員オフィスアワー/Office hours	随時(ただしメール等で事前に連絡すること)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び,互いを学び,互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 大学生として自主的な学習能力を習得し,知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して,問題抽出・解決能力や情報収集,ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し, リーダーシップ,フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割,機能について理解する。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents of the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		

成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	<p>【成績評価の方法・基準】 初年次セミナーへの取り組み方、授業への貢献度、発表、提出された学習資料等によって次の項目を参考に総合的に評価する。 自主的な学修活動が見られたか、また、自主的な学修態度が形成されたか。 問題提起または問題点について十分な資料収集や思考を行っていたか、また、十分な理解ができていたか。 発表者として適切に発表を行えたか（自分の考えを他人に伝えることができ、他人の意見を理解することができたか）。 聞き手は討論に積極的に参加したか。 授業での成果を適切にレポートにまとめることができたか。</p> <p>成績評価にあたっては、単位を認定する場合は「合」とし、認定しない場合は「否」とする。出席・学修状況が特に悪く、単位認定の困難な学生に対しては、単位を与えないものとする。</p> <p>【評価担当者】 田中準一</p> <p>【成績の発表方法】 成績の発表は、学期ごとに準備が整い次第、掲示板（またはLACS）等で連絡し、学務情報システム「NU-Web」より各自で確認できる。詳細な内容を知りたい場合は、オフィスアワー等を利用して個別に対応する。 成績・評価の疑義申立は、疑義申立期間に科目責任者が対応する。</p>
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	事前学習：インターネット、文献などで情報を収集する。(1h) 事後学修：講義後は、課題に取り組むとともに、復習として授業中のノートを整理すること。(1h)
キーワード/Keywords	多職種連携, 生命, 健康, 医療, 福祉, 介護, 地域包括ケア
教科書・教材・参考書/Materials	担当教員の指示による
受講要件（履修条件）/Prerequisites	特になし
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course	田中準一： 病院での勤務経験および研究経験、海外（ケニア、カンボジア）での調査・研究経験を生かして調査・研究のデザイン、ディスカッション、プレゼンテーションの方法等について指導する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	授業ガイダンス
第2回	資料収集ガイダンス
第3回	グループワーク（テーマの検討・情報収集等）、グループディスカッション
第4回	グループワーク（テーマの検討・情報収集等）、グループディスカッション
第5回	グループワーク（調査計画立案・情報収集等）、グループディスカッション
第6回	グループワーク（調査計画立案・情報収集等）、グループディスカッション
第7回	グループワーク（調査計画立案・情報収集等）、グループディスカッション
第8回	グループワーク（調査計画立案・情報収集等）、グループディスカッション
第9回	グループワーク（調査結果の分析等）、グループディスカッション
第10回	グループワーク（調査結果の分析等）、グループディスカッション
第11回	グループワーク（調査結果の分析等）、グループディスカッション
第12回	グループワーク（発表会資料の作成等）、グループディスカッション
第13回	グループワーク（発表会資料の作成等）、グループディスカッション
第14回	発表会

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003075	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	藤田 和佳子		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	藤田 和佳子		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	藤田 和佳子		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	w_fujita nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	保健学科研究棟2階		
担当教員TEL / Tel	095-819-7925		
担当教員オフィスアワー / Office hours	随時、メールにて受け付けます。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び,互いを学び,互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 大学生として自主的な学習能力を習得し,知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して,問題抽出・解決能力や情報収集,ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し, リーダーシップ,フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種役割,機能について理解する。 		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	成績評価は授業担当教員である藤田和佳子が行う。成績評価の配点は、事前課題20%、グループワーク・グループディスカッション40%、プレゼンテーション20%、個人レポート20%とする。 初年次セミナーの成績評価は、「合」・「否」の2段階評価とする。 成績の発表方法 成績の発表は、学期ごとに準備が整い次第、掲示板等で連絡し、学務情報システム「NU-Web」より各自で確認できる。成績に疑義が生じた場合は、学生の手引きに記載している正規の手続きをもって申し立てをすることができる。詳細な内容を知りたい場合は、オフィスアワー等を利用して個別に対応する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	事前学習：講義時に予告する次回のテーマについて、自主的にインターネット、文献などで情報を収集すること。(2h) 事後学習：講義後は、課題に取り組むとともに、復習として授業中のノートを整理すること。(2h)		

キーワード/Keywords	多職種連携, 生命, 健康, 医療, 福祉, 介護, 地域包括ケア
教科書・教材・参考書/Materials	担当教員の指示による。
受講要件 (履修条件) /Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」(障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら, 科学的思考・学習能力を高めましょう!
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回 (日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション、授業ガイダンス
第2回	資料収集ガイダンス
第3回	発表テーマの検討(1): グループディスカッション
第4回	発表テーマの検討(1): グループディスカッション
第5回	発表テーマに関する情報収集(1): グループワーク
第6回	発表テーマに関する情報収集(2): グループワーク
第7回	発表テーマに関する情報収集(3): グループワーク
第8回	発表テーマに関する情報収集(4): グループワーク
第9回	発表テーマに関する情報収集(5): グループワーク
第10回	発表スライドの作成(1): グループワーク
第11回	発表スライドの作成(2): グループワーク
第12回	発表の予行演習: グループディスカッション
第13回	初年次セミナー発表会(1)
第14回	初年次セミナー発表会(2)
第15回	個人レポートの作成

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003076	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	本多 直子 / Honda Naoko		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	本多 直子 / Honda Naoko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	本多 直子 / Honda Naoko		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学部1年次生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	p-honda nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	保健学科研究棟4階		
担当教員TEL/Tel	095-819-7997		
担当教員オフィスアワー/Office hours	随時、メールにて受け付けます。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び,互いを学び,互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 大学生として自主的な学習能力を習得し,知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して,問題抽出・解決能力や情報収集,ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し, リーダーシップ,フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種役割,機能について理解する。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	成績評価は授業担当教員である本多直子が行う。成績評価の配点は、事前課題20%、グループワーク・グループディスカッション40%、プレゼンテーション20%、個人レポート20%とする。 初年次セミナーの成績評価は、「合」、「否」の2段階評価とする。 成績の発表方法 成績の発表は、学期ごとに準備が整い次第、掲示板等で連絡し、学務情報システム「NU-Web」より各自で確認できる。詳細な内容を知りたい場合は、オフィスアワー等を利用して個別に対応する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	事前学習：講義時に予告する次回のテーマについて、自主的にインターネット、文献などで情報を収集すること。(2h) 事後学習：講義後は、課題に取り組むとともに、復習として授業中のノートを整理すること。(2h)		
キーワード/Keywords	多職種連携, 生命, 健康, 医療, 福祉, 介護, 地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	担当教員の指示による。		

受講要件 (履修条件) /Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら,科学的思考・学習能力を高めましょう!
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	本多直子/小児病棟・NICU・企業の健康管理での実務/実務経験に基づき,本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、課題の探求方法を養う。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション、授業ガイダンス
第2回	資料収集ガイダンス
第3回	発表テーマの検討(1): グループディスカッション
第4回	発表テーマの検討(2): グループディスカッション
第5回	発表テーマに関する情報収集(1): グループワーク
第6回	発表テーマに関する情報収集(2): グループワーク
第7回	発表テーマに関する情報収集(3): グループワーク
第8回	発表テーマに関する情報収集(4): グループワーク
第9回	発表テーマに関する情報収集(5): グループワーク
第10回	発表スライドの作成(1): グループワーク
第11回	発表スライドの作成(2): グループワーク
第12回	発表の予行演習: グループディスカッション
第13回	初年次セミナー発表会(1)
第14回	初年次セミナー発表会(2)
第15回	個人レポートの作成

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003077	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	南嶋 里佳		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	南嶋 里佳		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	南嶋 里佳		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年次生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	r-minami nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	保健学科 5階 助教室		
担当教員TEL/Tel	095-819-7982		
担当教員オフィスアワー/Office hours	随時、メールにて受け付けます。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び,互いを学び,互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 大学生として自主的な学習能力を習得し,知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して,問題抽出・解決能力や情報収集,ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し, リーダーシップ,フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割,機能について理解する。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		

成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	<p>長崎大学成績評価ガイドラインにそって、初年次セミナーへの取り組み方、授業への参加度、発表、提出された学習資料により総合的に南嶋里佳が評価する。</p> <p><合格基準></p> <p>長崎大学成績評価ガイドラインに沿って評価し、初年次セミナーの成績評価を評語で表すときは、「合」・「否」の2段階とする。</p> <p><成績の発表方法></p> <p>成績の発表は、学期ごとに準備が整い次第、掲示板等で連絡し、学務情報システム「NU-Web」より各自で確認できる。</p> <p>詳細な内容を知りたい場合は、オフィスアワー等を利用して個別に対応する。</p> <p>【成績・評価の疑義申し立て】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・疑義申立期間に科目責任者が対応する。 ・成績に疑義が生じた場合は、学生の手引きに記載している正規の手続きをもって申し立てをすることができる。 ・詳細な成績を知りたい場合は、オフィスアワー等を利用し、個別に対応する。
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	<p>事前学習：文献などで情報を収集する(1h)</p> <p>事後学習：講義後は、課題に取り組むとともに、復習として授業中のノートを整理する(1h)</p>
キーワード/Keywords	多職種連携, 生命, 健康, 医療, 福祉, 介護, 地域包括ケア
教科書・教材・参考書/Materials	担当教員の指示による
受講要件（履修条件）/Prerequisites	特になし
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948</p>
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	南嶋里佳 / 循環器病棟や救命救急センターでの看護師経験、大学でのキャンパスソーシャルワーカー / 地域での災害医療支援活動、保健活動 など
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	授業ガイダンス
第2回	資料収集ガイダンス
第3回	グループワークの仕方
第4回-第7回	テーマの検討、資料収集、グループワーク
第8回	プレゼンテーションの仕方
第9回-第13回	資料収集、グループワーク、プレゼンテーション準備
第14回	発表会
第15回	レポート作成

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003078	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー (医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	小関 弘展 / Koseki Hironobu		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	小関 弘展 / Koseki Hironobu		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	小関 弘展 / Koseki Hironobu		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	医・保・歯1年		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	koseki nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	保健学科3階		
担当教員TEL / Tel	095-819-7961		
担当教員オフィスアワー / Office hours	月曜日 18:00 ~		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める (DP-1)。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する (DP-1)。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する (DP-1)。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに、良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する (DP-2)。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる (DP-2)。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する (DP-2)。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	セミナーへの取り組み方 (20%), 授業への参加度 (20%), 提出された学習資料ならびに発表 (60%) 合計100%で、グループおよび個人を総合的に評価する。 初年次セミナーの成績評価は、「合」・「否」の2段階評価とする。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	事前学習: 学習テーマ及び課題に係る情報収集等を行う (1h) 事後学習: セミナーで課題となったことについて調査・考察等を行う (1h)		
キーワード / Keywords	多職種連携, 生命, 健康, 医療, 福祉, 介護, 地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials	必要に応じて配布します。		
受講要件 (履修条件) / Prerequisites	特になし		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	小関弘展 / 1996年～長崎大学病院，島原病院，平戸市民病院，日赤長崎原爆病院，田川市立病院，長崎済生会病院，国立長崎病院，和仁会病院などの総合病院，および多数の個人病院での臨床経験（22年）/ 医療現場での経験に基づき，実践に沿った知識と経験を解説しながら現状の課題や問題点の解決策を探る。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	授業ガイダンス
第2回	資料収集ガイダンス
第3回	グループワークの方法
第4回	セミナー（1）医療に関連した興味あるテーマを考える
第5回	セミナー（2）医療に関連した興味あるテーマを考える
第6回	セミナー（3）個人ワークならびにグループワーク
第7回	セミナー（4）個人ワークならびにグループワーク
第8回	プレゼンテーションの方法
第9回	セミナー（5）個人ワークならびにグループワーク
第10回	セミナー（6）個人ワークならびにグループワーク
第11回	セミナー（7）個人ワークならびにグループワーク
第12回	セミナー（8）個人ワークならびにグループワーク
第13回	発表会
第14回	発表会
第15回	レポート作成について

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003079	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー (医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	鶴崎 俊哉 / Tsurusaki Toshiya		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	鶴崎 俊哉 / Tsurusaki Toshiya		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	鶴崎 俊哉 / Tsurusaki Toshiya		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	医・保・歯1年		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	toshiya nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	保健学科3階		
担当教員TEL/Tel	095-819-7960		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月・水・金の12:00-12:50 火・木の17:00-18:00 基本的にはメールでの連絡は随時受け付けするが、上記の時間帯は直接教員研究室に訪問しても良い。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種役割、機能について理解する。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	<ol style="list-style-type: none"> A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers 		

成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	<p><成績評価の方法と基準></p> <ul style="list-style-type: none"> ・成績評価は、教科担当教員がセミナーへの取り組み方 20%、授業への参加度 20%、提出された学習資料ならびに発表 60%で総合的に判定し、得点率90%以上をAA、90%未満80%以上をA、80%未満70%以上をB、70%未満60%以上をCとして合格とする。60%未満はDとして不合格とする。 <p><成績の発表方法></p> <ul style="list-style-type: none"> ・成績の発表は、学期ごとに準備が整い次第、掲示板等で連絡し、学務情報システム「NU-Web」より各自で確認できる。 ・詳細な内容を知りたい場合は、オフィスアワー等を利用して個別に対応する。 <p><成績の疑義申し立て></p> <ul style="list-style-type: none"> ・成績に疑義が生じた場合は、学生の手引きに記載している正規の手続きをもって申し立てをすることができる。 ・詳細な成績を知りたい場合は、オフィスアワー等を利用し、個別に対応する。
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	<p>事前学習：学習テーマ及び課題に係る情報収集等を行う（1h）</p> <p>事後学習：セミナーで課題となったことについて調査・考察等を行う（1h）</p>
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア
教科書・教材・参考書/Materials	必要に応じて配布します。
受講要件（履修条件）/Prerequisites	特になし
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948</p>
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	鶴崎俊哉 / 長崎大学病院等での理学療法経験 / 理学療法経験をもとに、理学療法の対象となる小児発達や理学療法の考え方について指導する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	授業ガイダンス
第2回	資料収集ガイダンス
第3回	グループワークの方法
第4回	セミナー（1）医療に関連した興味あるテーマを考える
第5回	セミナー（2）医療に関連した興味あるテーマを考える
第6回	セミナー（3）個人ワークならびにグループワーク
第7回	セミナー（4）個人ワークならびにグループワーク
第8回	プレゼンテーションの方法
第9回	セミナー（5）個人ワークならびにグループワーク
第10回	セミナー（6）個人ワークならびにグループワーク
第11回	セミナー（7）個人ワークならびにグループワーク
第12回	セミナー（8）個人ワークならびにグループワーク
第13回	発表会
第14回	発表会
第15回	レポート作成について

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003080	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	東 登志夫 / Higashi Toshio		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	東 登志夫 / Higashi Toshio		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	東 登志夫 / Higashi Toshio		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学部1年次生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	higashi-t@nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は @を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	保健学科研究棟5階		
担当教員TEL / Tel	095-819-7994		
担当教員オフィスアワー / Office hours	随時、メールにて受け付けます。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	成績評価は授業担当教員である東登志夫が行う。成績評価の配点は、グループワーク・グループディスカッション50%、プレゼンテーション20%、個人レポート30%とする。 初年次セミナーの成績評価は、「合」・「否」の2段階評価とする。 成績の発表方法 成績の発表は、学期ごとに準備が整い次第、掲示板等で連絡し、学務情報システム「NU-Web」より各自で確認できる。詳細な内容を知りたい場合は、オフィスアワー等を利用して個別に対応する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	事前学習: 講義時に予告する次回のテーマについて、自主的にインターネット、文献などで情報を収集すること。(2h) 事後学習: 講義後は、課題に取り組むとともに、復習として授業中のノートを整理すること。(2h)		
キーワード / Keywords	多職種連携, 生命, 健康, 医療, 福祉, 介護, 地域包括ケア		

教科書・教材・参考書/Materials	担当教員の指示による。
受講要件（履修条件）/Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	東登志夫 (科目責任者) / 身体障害者福祉施設, 介護保険関連施設, 医療機関での作業療法の経験を元に教授する。実習指導者 / 臨床実習指導者講習会の受講経験を持つ, 実習先の作業療法士が現場経験を元に教授する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション、授業ガイダンス
第2回	資料収集ガイダンス
第3回	発表テーマの検討(1) : グループディスカッション
第4回	発表テーマの検討(2) : グループディスカッション
第5回	発表テーマに関する情報収集(1) : グループワーク
第6回	発表テーマに関する情報収集(2) : グループワーク
第7回	発表テーマに関する情報収集(3) : グループワーク
第8回	発表テーマに関する情報収集(4) : グループワーク
第9回	発表テーマに関する情報収集(5) : グループワーク
第10回	発表スライドの作成(1) : グループワーク
第11回	発表スライドの作成(2) : グループワーク
第12回	発表の予行演習 : グループディスカッション
第13回	初年次セミナー発表会(1)
第14回	初年次セミナー発表会(2)
第15回	個人レポートの作成

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003081	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	徳永 瑛子 / Tokunaga Akiko		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	徳永 瑛子 / Tokunaga Akiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	徳永 瑛子 / Tokunaga Akiko		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	akiko0923 nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	保健学科5階助教室		
担当教員TEL/Tel	095 819-7996		
担当教員オフィスアワー/Office hours	基本的には火曜日セミナー前後。それ以外で必要な場合はEメールにて質問を受け付けます。 akiko0923@nagasaki-u.ac.jp		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び,互いを学び,互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 大学生として自主的な学習能力を習得し,知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して,問題抽出・解決能力や情報収集,ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し, リーダーシップ,フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種への役割,機能について理解する。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	予習復習課題(40%) + プレゼンテーション課題(30%) + 授業への取り組み(20%) + 出席状況(10%) = 合計100点のうち60点以上を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	予習、復習: その都度教員から指示を出すので、指示された箇所に関する調べ学習等を実施する(2H) 例) テーマに関する文献検索、データ収集、自身の調査内容に関するプレゼンテーション作成・練習等		
キーワード/Keywords	多職種連携, 生命, 健康, 医療, 福祉, 介護, 地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	随時配布します		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	特になし		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら,科学的思考・学習能力を高めましょう!
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	徳永瑛子/発達障害分野作業療法士としての勤務経験/実際の医療現場を体験したものとしてテーマ学習に関してアドバイスする。
授業計画詳細/Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容/Contents
第1回	オリエンテーション、自己紹介、セミナーに関する説明
第2回	テーマ決定のための調べ学習
第3回	テーマ決定のための調べ学習
第4回	テーマ決定のための調べ学習
第5回	テーマ決定、役割決め
第6回	担当個所に関する調べ学習
第7回	担当個所に関する調べ学習
第8回	担当個所に関する調べ学習
第9回	プレゼンテーション作成
第10回	プレゼンテーション作成
第11回	プレゼンテーション作成
第12回	プレゼンテーション作成
第13回	発表会予行練習
第14回	発表会予行練習
第15回	発表会

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003082	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	介田 圭 / Kaida Kei		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	介田 圭 / Kaida Kei		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	介田 圭 / Kaida Kei		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	k-kaida nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	保存修復学部門		
担当教員TEL/Tel	819-7678		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火~金: 17:00-19:00		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び,互いを学び,互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 大学生として自主的な学習能力を習得し,知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して,問題抽出・解決能力や情報収集,ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し, リーダーシップ,フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割,機能について理解する。 		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	初年次セミナーへの取り組み方, 授業への参加度, 発表, 提出された学習資料により総合的に評価する。 (出席10% 授業への参加度・取り組み方60% 発表・提出された学習資料30%)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前, 事後学習の内容 / Preparation & Review	授業内容の理解のために, 事前に講義内容の十分な学修と知識の習得を行うこと。(2h) 講義内容およびプレゼンテーションにおける指摘事項等について十分な復習をすること。(2h)		
キーワード / Keywords	多職種連携, 生命, 健康, 医療, 福祉, 介護, 地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials	各クラス担当教員の指示による。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら,科学的思考・学習能力を高めましょう!
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 (4/11)	セミナー趣旨説明、日程説明、自己紹介
第2回 (4/18)	プレゼンソフトを使用した自己紹介
第3回 (4/25)	班決め、テーマ議論
第4回 (5/9)	テーマ決定
第5回 (5/16)	図書館ガイダンス
第6回 (5/23)	情報収集
第7回 (5/30)	情報収集
第8回 (6/6)	プレゼン作成
第9回 (6/13)	中間報告、中間発表
第10回 (6/20)	発表の見直し、変更や追加について議論
第11回 (6/27)	情報収集
第12回 (7/4)	発表準備
第13回 (7/11)	発表練習
第14回 (7/25)	全体発表リハーサル
第15回	合同発表会

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/08/01		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003083	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー (医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	佐々木 宗輝 / Sasaki Muneteru		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	佐々木 宗輝 / Sasaki Muneteru		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	佐々木 宗輝 / Sasaki Muneteru		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	m-sasaki@nagasaki-u.ac.jp メールを送信する際は?を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	病院8階 教員室8-2		
担当教員TEL/Tel	m-sasaki@nagasaki-u.ac.jp メールを送信する際は?を@に置き換えて送信してください)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月, 水 ~ 金 17時から20時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び, 互いを学び, 互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 大学生として自主的な学習能力を習得し, 知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して, 問題抽出・解決能力や情報収集, ディスカッション, プレゼンテーション, レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し, リーダーシップ, フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割, 機能について理解する。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーへの取り組み方、授業への参加度、発表、提出された学習資料により総合的に評価する。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) /Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	授業内容の理解のために、事前に講義内容の十分な学修と知識の習得を行うこと。(2h) 講義内容およびプレゼンテーションにおける指摘事項等について十分な復習をすること。(2h)		
キーワード/Keywords	多職種連携, 生命, 健康, 医療, 福祉, 介護, 地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials			
受講要件 (履修条件) /Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら,科学的思考・学習能力を高めましょう!
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	セミナー趣旨説明、日程説明、自己紹介
第2回	プレゼンソフトを使用した自己紹介
第3回	班決め、テーマ議論
第4回	テーマ決定
第5回	図書館ガイダンス
第6回	情報収集
第7回	情報収集
第8回	プレゼン作成
第9回	中間報告、中間発表
第10回	発表の見直し、変更や追加について議論
第11回	情報収集
第12回	発表準備
第13回	練習、リハーサル
第14回	合同発表会
第15回	総括

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003084	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	大谷 昇平 / OTANI Shohei		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	大谷 昇平 / OTANI Shohei		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	大谷 昇平 / OTANI Shohei		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	s-otani nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	18:00 ~ 19:00 不在の場合もあるので、事前にs-otani nagasaki-u.ac.jpに連絡下さい。メールでの質問も可		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び,互いを学び,互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 大学生として自主的な学習能力を習得し,知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して,問題抽出・解決能力や情報収集,ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し, リーダーシップ,フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割,機能について理解する。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	初年次セミナーへの取り組み方、授業への参加度、発表、提出された学習資料により総合的に評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	与えられた課題について、事前に図書館やインターネット等で情報収集を行う(2h) 授業後に生じた疑問や新たな知見について、自ら調べ、理解度をさらに深める(2h)		
キーワード / Keywords	多職種連携, 生命, 健康, 医療, 福祉, 介護, 地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials	各クラス担当教員の指示による。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら,科学的思考・学習能力を高めましょう!
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回(4/12)	セミナーの目的及び方針の説明、日程説明、自己紹介
第2回(4/19)	PowerPointを用いた自己紹介
第3回(4/26)	テーマ検討
第4回(5/10)	テーマ検討
第5回(5/17)	図書館ガイダンス
第6回(5/24)	調べ学習
第7回(5/31)	調べ学習
第8回(6/7)	調べ学習
第9回(6/14)	プレゼンテーション(中間発表1)
第10回(6/21)	プレゼン内容の再検討・修正
第11回(6/28)	プレゼン内容の再検討・修正
第12回(7/5)	プレゼンテーション(中間発表2)
第13回(7/12)	発表会の準備
第14回(7/19)	発表会の準備
第15回(7/26)	発表会

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003085	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	佐藤 啓子 / SATO Keiko		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	佐藤 啓子 / SATO Keiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	佐藤 啓子 / SATO Keiko		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	satou_nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	歯学部教育研究棟2階		
担当教員TEL/Tel	095-819-7643		
担当教員オフィスアワー/Office hours	Eメールによる質問を受け付けます。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び,互いを学び,互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 大学生として自主的な学習能力を習得し,知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して,問題抽出・解決能力や情報収集,ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し, リーダーシップ,フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割,機能について理解する。 		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーの成績評価は、「合」・「否」の2段階評価とする。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前,事後学習の内容/Preparation & Review	<事前学習>テーマに関する情報収集をネットや図書館等で行い,自分の考えをまとめておきましょう。これによってセミナーでのディスカッションに準備しておきましょう。(0.5 h) <事後学習>セミナーで行なわれたディスカッション,プレゼンテーションをノート等にまとめましょう。その際,自分の考えや感想も含めて記述してください。(0.5 h)		
キーワード/Keywords	多職種連携,生命,健康,医療,福祉,介護,地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	各クラス担当教員の指示による		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回(4月12日)	初年次セミナーの趣旨や日程、進み方について、プレゼンテーション練習1:自己/他己紹介(学生)
第2回(4月19日)	プレゼンテーション練習2:PowerPointを用いた自己紹介(今まで)、質疑応答
第3回(4月26日)	プレゼンテーション練習3:PowerPointを用いた自己紹介(今後について)、質疑応答
第4回(5月10日)	資料収集ガイダンス
第5回(5月17日)	グループ分け、テーマの決定、各グループでの打ち合わせ
第6回(5月24日)	テーマ調査の進行状況や計画案(なぜそのテーマにしたか、どういった資料を用いるかも含めて)について報告
第7回(5月31日)	テーマ調査の進行状況報告、発表資料作成
第8回(6月7日)	テーマ調査の進行状況報告、発表資料作成、レポート作成開始
第9回(6月14日)	テーマ調査の進行状況報告、発表資料作成、レポート作成
第10回(6月21日)	各グループの中間発表、質疑応答、討論
第11回(6月28日)	テーマの再検討および決定、合同発表会の準備(グループ発表の形態によっては変更)
第12回(7月5日)	合同発表会の準備、最終レポート作成
第13回(7月12日)	合同発表会の予演会、討論
第14回(7月19日)	合同発表会(火曜グループ合同)
第15回(7月26日)	最終レポート作成

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003086	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	近藤 好夫 / Kondo Yoshio		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	近藤 好夫 / Kondo Yoshio		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	近藤 好夫 / Kondo Yoshio		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	yosioji nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	病院本館8階教員室7(小児歯科学医局)		
担当教員TEL/Tel	yosioji nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	Eメールによる質問を受け付けます。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び,互いを学び,互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 大学生として自主的な学習能力を習得し,知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して,問題抽出・解決能力や情報収集,ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し, リーダーシップ,フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割,機能について理解する。 		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーへの取り組み方, 授業への参加度, 発表, 提出された学習資料により総合的に評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前, 事後学習の内容/Preparation & Review	<事前学習>テーマに関する情報収集をネットや図書館等で行い, 自分の考えをまとめておきましょう。これによってセミナーでのディスカッションに準備しておきましょう。(0.5 h) <事後学習>セミナーで行なわれたディスカッション, プレゼンテーションをノート等にまとめましょう。その際, 自分の考えや感想も含めて記述してください。(0.5 h)		
キーワード/Keywords	多職種連携, 生命, 健康, 医療, 福祉, 介護, 地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	各クラス担当教員の指示による		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回(4月12日)	初年次セミナーの趣旨や日程、進み方について、プレゼンテーション練習1:自己/他己紹介(学生)
第2回(4月19日)	プレゼンテーション練習2:PowerPointを用いた自己紹介(今まで)、質疑応答
第3回(4月26日)	プレゼンテーション練習3:PowerPointを用いた自己紹介(今後について)、質疑応答
第4回(5月10日)	資料収集ガイダンス
第5回(5月17日)	グループ分け、テーマの決定、各グループでの打ち合わせ
第6回(5月24日)	テーマ調査の進行状況や計画案(なぜそのテーマにしたか、どういった資料を用いるかも含めて)について報告
第7回(5月31日)	テーマ調査の進行状況報告、発表資料作成
第8回(6月7日)	テーマ調査の進行状況報告、発表資料作成、レポート作成開始
第9回(6月14日)	テーマ調査の進行状況報告、発表資料作成、レポート作成
第10回(6月21日)	各グループの中間発表、質疑応答、討論
第11回(6月28日)	テーマの再検討および決定、合同発表会の準備(グループ発表の形態によっては変更)
第12回(7月5日)	合同発表会の準備、最終レポート作成
第13回(7月12日)	合同発表会の予演会、討論
第14回(7月19日)	合同発表会(火曜グループ合同)
第15回(7月26日)	最終レポート作成

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003087	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー (医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	岡安 一郎 / Okayasu Itirou		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	岡安 一郎 / Okayasu Itirou		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	岡安 一郎 / Okayasu Itirou		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	okayasu nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	大学病院8階歯科麻酔学分野医局		
担当教員TEL/Tel	819-7714		
担当教員オフィスアワー/Office hours	平日9時~17時 Eメールアドレス okayasu@nagasaki-u.ac.jp		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。テーマ(口腔顔面領域の原因不明の痛み)について共同で学習する。同じ場で互いに学び,互いを学び,互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	<ol style="list-style-type: none"> 1) 大学生として自主的な学習能力を習得し,知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して,問題抽出・解決能力や情報収集,ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し, リーダーシップ,フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種役割,機能について理解する。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	<ol style="list-style-type: none"> A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動
 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される
 It consists only of lectures from teachers 		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業参加度・授業への取り組み(30点) + 課題レポート(30点) + プレゼンテーション(30点) + ポストテスト(10点) = 合計100点のうち60点以上を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	事前学習として配布資料を読んでおくこと(2h)。事後学習として毎回の授業の内容について考え直すこと(2h)。		
キーワード/Keywords	口腔顔面痛、三叉神経痛、口腔灼熱痛症候群(舌痛症)、顎関節症、頭痛		
教科書・教材・参考書/Materials	歯科麻酔学 医歯薬出版 監修 福島和昭 サイコ・デンティストリー 歯科医のための心身歯学・精神医学 砂書房 著 和気裕之 有病者歯科医療ハンドブック 医科×歯科 デンタルダイヤモンド社 監修 和気裕之 依田哲也		
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	相互理解を深めながら,科学的思考・学習能力を高めましょう!
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	自己紹介とイントロダクション
第2回	三叉神経痛について学ぶ
第3回	三叉神経痛について学ぶ
第4回	口腔灼熱痛症候群(舌痛症)について学ぶ
第5回	顎関節症について学ぶ
第6回	顎関節症について学ぶ
第7回	頭痛について学ぶ
第8回	頭痛について学ぶ
第9回	資料収集ガイダンス
第10回	講義
第11回	三叉神経痛プレゼンテーション
第12回	口腔灼熱痛症候群(舌痛症)プレゼンテーション
第13回	顎関節症プレゼンテーション
第14回	頭痛プレゼンテーション
第15回	ポストテストとまとめ